

「新訂 演習 保育内容総論」

モデルカリキュラム「保育内容総論」における到達目標と本書の対応項目

＜全体目標＞

幼稚園教育は、園生活全体を通して総合的に指導するという指導の考え方を理解し、具体的な幼児の姿と関連づけながら、環境を構成し実践するために必要な知識・技能を身に付ける。

(1) 幼稚園教育の基本に基づく指導の考え方の理解	
＜一般目標＞	
幼稚園教育の基本を踏まえた幼稚園における指導の考え方を理解している。	
＜到達目標＞	本書の対応章
1) 幼児期の教育における見方・考え方について、具体的な事例を挙げて説明できる。	第1～8章
2) 遊びを通しての総合的な指導の意義と教師の役割が説明できる。	第1・2・7・8・13章
3) 幼稚園教育における幼児理解に基づく評価について説明できる。	第1・7・8・13章
4) 幼稚園教育と小学校教育との円滑な接続について説明できる。	第11章
(2) 発達を見通した指導計画作成の理解	
＜一般目標＞	
幼稚園教育における指導計画の考え方を理解し、幼児の発達の過程を見通した指導計画作成を理解する。	
＜到達目標＞	本書の対応章
1) 幼稚園教育における指導計画の考え方について説明できる。	第10章
2) 長期の指導計画と短期の指導計画との関係について説明できる。	第10章
3) 具体的な幼児の姿から指導計画を作成する手順と配慮について説明できる。	第9・10章
4) 指導計画の評価の考え方について説明できる。	第10章
5) 幼児にとっての行事の意味を理解し、園行事の在り方を説明できる。	第6章
(3) 幼稚園における具体的な指導の理解	
＜一般目標＞	
幼児の興味や関心や発達の実情などに応じた具体的な指導の在り方を理解する。	
＜到達目標＞	本書の対応章
1) 幼児の実態に沿って、物と人との関わりを深める視点から教材を工夫する力を付ける。	第2・10章
2) 保育記録を書くことを通して、幼児を理解する力を付ける。	第1・9・10・12・13章
3) 模擬保育を通して、ねらい及び内容に沿って総合的に指導する力を付ける。	第1～8・10・11章

(株)建帛社